

| | | | |
|------|--|-----|-------|
| 教科 | 数学 | 科目 | 数学III |
| 年次 | 3年次・文理 | 単位数 | 3 |
| 教科書 | 「新編 数学III」数研出版株式会社 | | |
| 副教材 | 「新課程 教科書傍用 3TRIAL 数学III」数研出版株式会社 | | |
| 科目目標 | <ul style="list-style-type: none"> 既習事項を復習し、大学受験における基礎を完成させる。 各大学の入試問題の演習を通して、各試験の傾向を把握するとともに入試に向けた実践力を養成する。 | | |

| 期間 | 教科書範囲 | 学習内容 | 到達目標 | 評価方法 |
|-----------------|-----------------|-------------------------|---|------------------------|
| 年度当初 ～前期中間考査 | p.26 -p.65 | 第2章 極限 | <ul style="list-style-type: none"> 数列の極限を求められるようになる 関数の極限を求められるようになる | 日々の演習 単元テスト 定期考査 |
| ～前期期末考査 | p.70 -p.133 | 第3章 微分法 第4章 微分法とその応用 | <ul style="list-style-type: none"> 積の導関数、商の導関数を求められるようになる 初等関数の導関数を求められるようになる 接線の方程式、関数の極値やグラフを求められるようになる。 関数の増減の様子を捉え、最大値や最小値、実数解の個数を求められるようになる。 | 日々の演習 単元テスト 定期考査 |
| ～後期中間考査 | p.138 -p.183 | 第5章 積分法とその応用 | <ul style="list-style-type: none"> 初等関数の不定積分、定積分の値を求められるようになる。 置換積分法や部分積分法といった積分の計算技法を扱えるようになる。 面積や体積、曲線の長さを求められるようになる。 | 日々の演習 単元テスト 定期考査 |
| ～年次末 | | 数学III全範囲 | <ul style="list-style-type: none"> 極限や微積分の計算を早く正確にできるようになる。 様々な入試問題の演習を通して、既習事項を復習するとともに、進路目標に必要な応用力を身に付ける。 | 日々の演習 |